

●京都駅西部エリア活性化将来構想の推進

民間の大型集客施設の整備や京都市中央市場の施設整備などが行われている京都駅西部エリアにおいて、「多彩な地域資源をつなげ、京都の新しい賑わいを創出するまち」を実現するため、「京都駅西部エリアまちづくり協議会」の下、同エリアの活性化の取組が進められています。

- ① 京都水族館
- ② 京都鉄道博物館
- ③ JR梅小路京都西駅
- ④ 梅小路公園・賑わい施設 (VIVA SQUARE KYOTO)
- ⑤ 梅小路ホテル京都
- ⑥ (仮称) ザ ロイヤルパークホテル京都梅小路 (令和3年3月開業予定)
- 京都市中央卸売市場第一市場 再整備 (賑わいゾーン)
- ⑦ (北側) ホテル エミオン 京都
- ⑧ (南側) 飲食店・商業施設 (令和6年頃開業予定)



⑫ 京都経済センター

京都経済の新たな拠点として、京都の経済団体等が集結するほか交流施設や賑わい施設を併設。中小企業を総合的に支援します。



● 四条通歩道拡幅

⑬ 雨庭の整備 (四条堀川交差点)

●まちづくり委員会の取組

複数の学区で、地域の将来像を共有し、地域課題を解決するため、まちづくり委員会が組織されています。修徳学区では景観、有隣学区では防災・避難所運営を主なテーマとして活動が展開されています。

⑭ 下京雅小学校開設 (醒泉小学校と淳風小学校が統合)・移転

●高瀬川再生プロジェクト

高瀬川の水量確保のため、抜本的な修復事業を実施。また、高瀬川さきみり会や各学区の高瀬川保勝会など、地域の自主的な保全活動も行われています。

●京都駅東部エリア活性化将来構想の推進

文化芸術によるまちづくりの機運が高まる中、京都市立芸術大学が京都駅東部エリアに移転することなどから、「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンを創生するため、同エリアの活性化の取組が行われています。

⑮ 京都市立芸術大学及び銅駝美術工芸高校移転 (令和5年供用開始予定)

国際的に様々な人が交流し、町が賑わい、世界に発信する「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンとして、整備が進んでいます。



●まちづくり委員会の取組

菊浜学区では防災、崇仁学区では京都市立芸術大学移転に向けたまちづくりをテーマに活動が展開されています。

●JR西大路駅バリアフリー化・北側駅舎新設 (北側駅舎は令和4年3月頃開業予定)

⑨ 旧下京図書館・元淳風小学校活用

京都市創業・イノベーション拠点「淳風 bizQ」

⑩ 京都リサーチパーク整備

● 京都・梅小路みんながつながるプロジェクト

京都・梅小路エリア内外の様々な企業・団体が力を合わせ、地域と一緒に、同エリアの持続的な賑わいや、回遊性の向上を目指して活動しています。

⑪ 龍谷ミュージアム

● 下京区ふれあい事業

下京区の新たな風物詩となるよう、キャンドルイベント「しもぎょう伝燈祭」を地域と協力して実施しています。



⑯ 元植柳小学校跡地活用

ホテル「デシュタニ京都」(令和5年開業予定)

○ 高瀬川再生プロジェクト (令和6年完了予定)

⑰ 東本願寺前における市民緑地整備 (令和5年供用開始予定)

緑のあふれる憩いの場、東本願寺門前の賑わいを創出する交流の場となるよう、京都市初の市民緑地としての整備が進められています。



⑱ るてん商店街

● 下京・京都駅前サマーフェスタ

● 京都駅周辺浸水対策事業 塩小路幹線 (下水道)の整備 (塩小路(大宮通～須原通))

